

「空と海」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1文で表します
- 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問い合わせを入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方を広げ、展開後段の問い合わせを多角的な視野から考えることができるようする
- 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「在り方」「見方・考え方」「意味」「なぜ大切なのか」「よさ」「態度・意欲」を考えさせる
- つなぎ発問②**…展開後段で出された主題発問への考えを生活とつなげるために、「もしも、皆さんの身の回りで○○なことが起こっても、これらの考え方をもっていると、どんなことができるといいなと思いますか」など、振り返りの4観点に関わる話をして、終末の振り返りの手がかりにする
- 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る
振り返り…ウェルビーイングの観点を取り入れた観点を示して振り返らせる
「皆さんの考え方や行動は、もっとよくなります。そのために振り返りましょう」
- まず、今日の学習から、学んだこと・分かったことを書きましょう

そして、次のことについて書きましょう

 - ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
 - ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
 - ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
 - ・これから、なりたい自分（自己実現への期待）

※この中から、先生がいくつか指定して書かせる、または、子どもが自分で選んで書かせます

※振り返りの4観点を取り入れて、低中高学年別、またABCD別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

主題	私たちと他の国の人とをつなぐものは何か	国と国との関係はいかにあるべきか	
導入	イラン・イラク戦争のとき、イランに残された日本人を救出するために飛行機を出してくれたのは、トルコでした。なぜ、トルコなのでしょう		
展開前段	○樺野の人たちは、遭難した人たちを、どのような思いで助けたのでしょうか ○ニワトリを提供するとき、「わしらもトルコの方も一緒じゃ」何が一緒なのでしょう		
つなぎ	○樺野の人たちも、トルコが救援機を出してくれたのも、共通点は、どんなことでしょう		

ぎ 発 問 ①	○日本に災害が起こったとき、トルコは支援してくれました。トルコに大地震が起こったとき、日本が支援しました。また、日本としても、日本人としても、多くの国々に支援を行っています。たとえ、紛争が続いている国にも支援をしています	
展 開 後 段	私たちと他の国の人とのつながりを、どのように考えなければならないのでしょうか	国と国との関係は、どうあるべきなのでしょう
つ な ぎ 発 問 ②	国と国は、主義や制度が異なりますが、それ以上に大切なものがあるようですね ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか ・①のことで、もうすでに、国際的なことに関心をもっているよということはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、国際的なことについて、どんなことを考えていきたいですか ・①のことをもとに、これから、多くの人と一緒にやっていきたいことはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、日本と諸外国が、どのようなつながりができるとステキでしょう では、振り返りを書きましょう	
振り返り		